

大野川水系玉来川

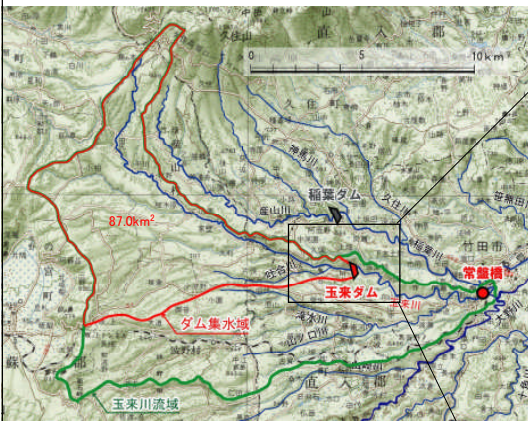
玉来ダム事業の概要

大分県

玉来ダムの概要

(1) 玉来ダムの流域と位置

■玉来ダムは、現在のところ一級河川大野川水系玉来川の大分県竹田市川床地先に、治水ダムとして建設する計画である



ダムの集水面積：87.0km²

ダムの湛水面積：0.23km²



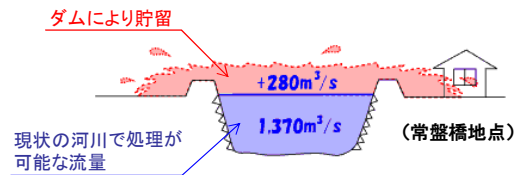
玉来ダムの位置 左岸:大分県竹田市大字志土知
右岸:大分県竹田市大字川床

玉来ダムの概要

(2)ダムの目的

■洪水調節

ダムにより洪水調節を行い、玉来川の流量を低減し、玉来川沿川の水害を防御する



(3)治水計画

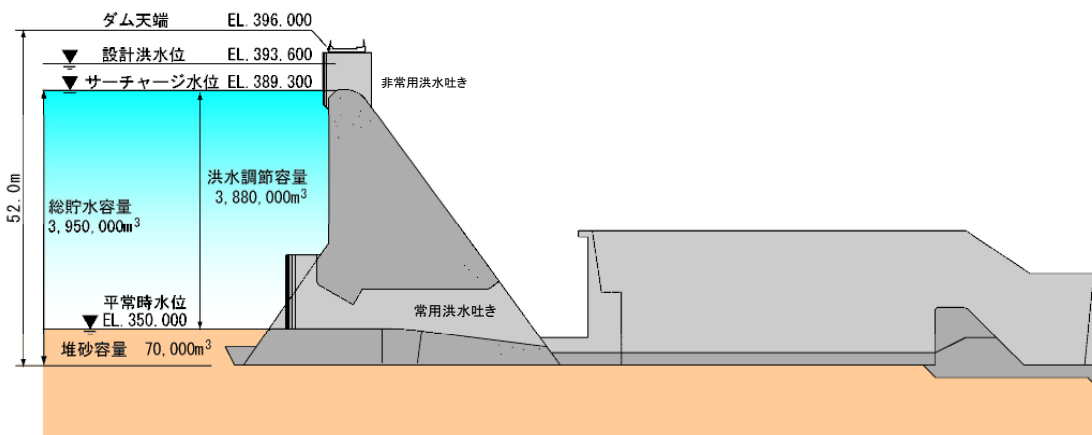
- 計画規模 : 戦後最大の被害を受けた平成2年7月洪水(W=1/80年相当)と同規模の洪水を防御
- 流出計算手法 : 貯留関数法
- 計画降雨波形 : 平成2年7月実績降雨(W=1/80年相当)
- 基本高水流量 : 基準地点常盤橋1,650m³/s、ダム地点850m³/s
- 計画高水流量 : // 1,370m³/s

※基本高水流量とは、河川がダム等の人工的な施設で洪水調節が行われていない状態を想定し、流域に降った計画規模の降雨がそのまま河川に流れ出した場合の河川流量
 ※計画高水流量とは、基本高水流量からダム等の施設による洪水調節量を差し引いた河川流量

玉来ダムの概要

(4)ダムの諸元(予定)

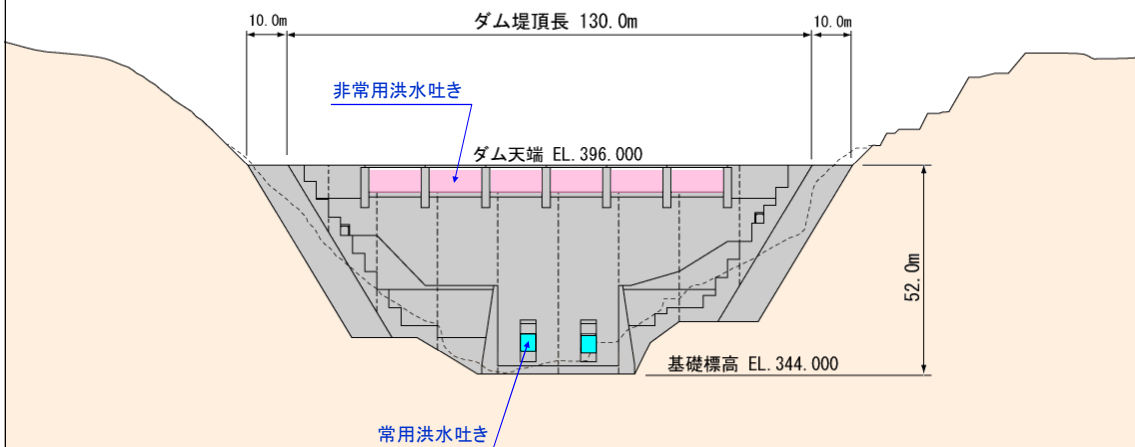
- ダム型式 : 重力式コンクリートダム (流水型ダム)
- ダム高 : 52.0m
- 堤頂長 : 130.0m
- 堤体積 : 87,000m³



ダム標準断面図

玉来ダムの概要

(5)ダムの諸元(予定)

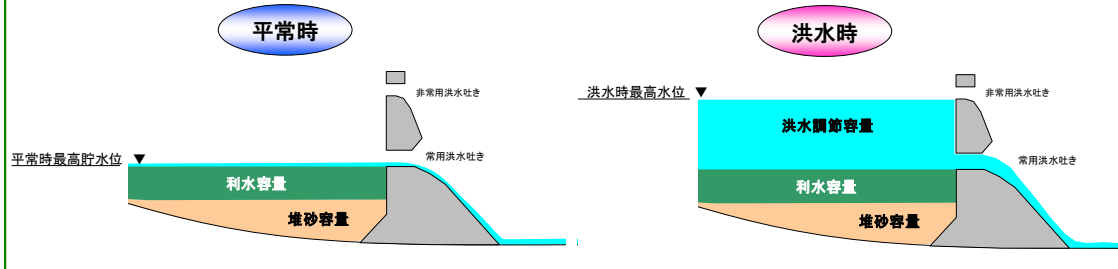


ダム下流面図

玉来ダムの概要

(6)玉来ダムの特徴 ~ 流水型ダム ~

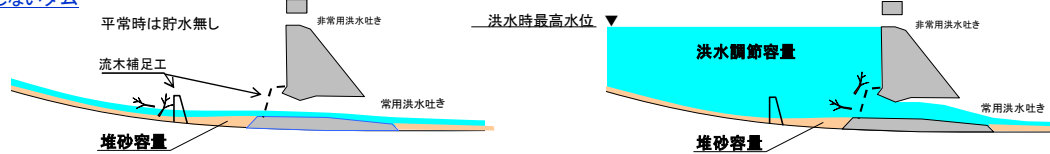
【一般的なダム】



【玉来ダム】

※流水型ダム

利水容量を持たない治水専用のダムとして、常用洪水吐きを現況の河床まで下げ、洪水時以外は貯水しないダム

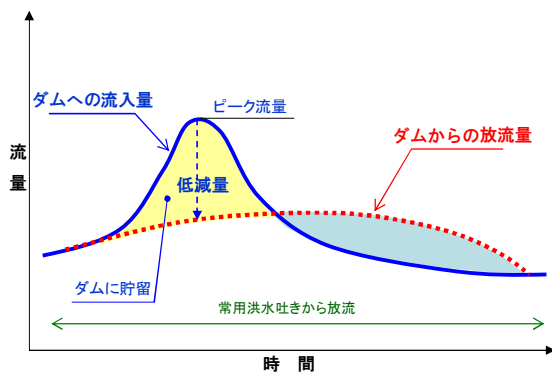


玉来ダムの概要

(7) 洪水調節のしくみ

【通常の洪水時】

(平成2年7月洪水相当の時)



【超過洪水時】

(平成2年7月洪水を上回る洪水の時)

